

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	あくせる			
○保護者評価実施期間	令和7年 4月 1日		～	令和7年 4月 30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数)	5名
○従業者評価実施期間	令和7年 4月 1日		～	令和7年 4月 30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8名	(回答者数)	8名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 4月 30日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	様々な取り組みを実施していること	日々異なるレクリエーションを実施し、利用者様の興味関心を深めるとともに保護者様にお子様の新しい姿を伝える	保護者様のニーズを確認し、利用者様に楽しんで頂くとともに支援に繋がれるように取り組んでいく
2	個別支援(課題)を習慣的に実施し、能力向上に取り組んでいること	就学に向けた内容をはじめ、利用者様一人一人に応じた内容を提供し、少しでも出来る事が増えるように実施している	提供課題の幅を広げ、様々な利用者様にアプローチ出来るように取り組んでいく
3	身辺自立に向けた支援を実施していること (食事面や排泄面など)	保護者様と連携して、進捗状況を確認し、職員間でも共有しているまた、スモールステップで利用者様に寄り添いながら自信に繋がるように支援に取り組んでいる	利用者様の興味関心を深く知っていき、より利用者様から進んで取り組む事が出来るように取り組んでいく

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	施設の情報を詳しく保護者様に伝達しきれていないこと	施設として取り組みを実施していないこと(第三者評価の実施など)もあるが、実施していることも周知しきれていないことがある	見学や契約、カンファレンスなどを通して、保護者様に伝達するとともにHPやSNSを活用し情報の周知を進めていく
2	保育園や幼稚園、その他地域との交流が少ないこと	近隣の地域機関との連携が少なく、交流する機会が持ててないこと	近隣の地域機関と連携を図り、地域の子ともと交流する機会を設けていく
3	施設内では毎月研修をしているが、外部研修の機会はあまり取れていないこと	・研修日時が支援時間と被ることが多く、調整がしづらい ・研修内容の質や業務への還元が未知数であり、費用対効果が計算しづらい	どのような外部研修があるのか情報を集めていき、精査した上で検討していく